

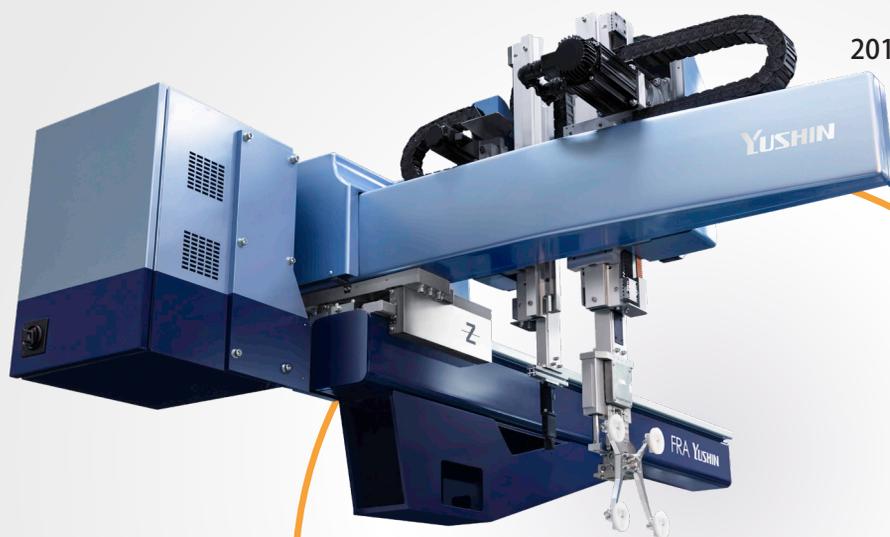
# YUSHIN

# 株主通信

## 第46期

2018年4月1日 - 2019年3月31日

証券コード 6482(東証第一部)



株式会社 ユーシン精機

## 株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は当社の事業運営に格別のご高配、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第46期事業年度(2018年4月1日から2019年3月31日まで)を終了いたしましたので、その概況につきまして、以下のとおりご報告申し上げます。

代表取締役社長  
小谷 真由美

## 社長インタビュー

Q 第46期の業績についてお聞かせください。

A. 第46期の連結売上高は過去最高の218億3,339万円(前期比4.6%増)、利益面では、営業利益は27億6,080万円(前期比17.0%増)、経常利益は27億9,136万円(前期比14.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は19億343万円(前期比17.0%増)となりました。

Q 増収増益となった要因は何でしょうか。

A. 増収の主な要因は、特注機の売上高が前期比30.6%増と好調に推移したことです。国内では自動化ニーズを背景に好調を維持し、海外では医療関連を中心に売上を伸ばしました。

一方で、取出口ボットの販売は、中国での減速があったものの、日本・北米などにおいて好調に推移し、前期比0.4%増となりました。

業種別にみると、自動車・医療関連への販売が好調でした。一方で、電子部品・光学関連は、中国・韓国といった国を中心に低調でした。

利益面では、上期において部材の調達難等による仕入価格の上昇があったものの、減価償却費の減少や新商品開発のために集中した開発費用の平準化等もあり、増益となりました。

Q 株主還元策についてお聞かせください。

A. 株主還元策につきましては、業績や会社の状況、内部留保等を考慮のうえ、配当金をもってすることを基本方針としております。そして配当性向の目標として、連結純利益の30%以上を掲げております。第46期におきましては、1株につき年間配当金17円をお支払いし、配当性向は30.9%となりました。

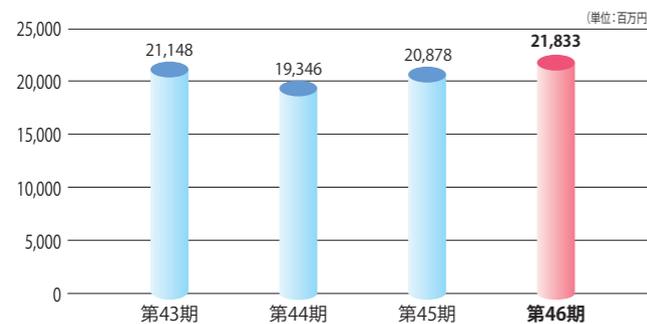
また、2019年2月に、普通株式の自己株式取得(株数上限100万株、価額上限10億円)を決定し、実行いたしました。これは資本効率の向上および株主還元の充実を図るとともに、機動的な資本政策を実施するためのものです。

株主のみなさまには、引き続き温かいご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

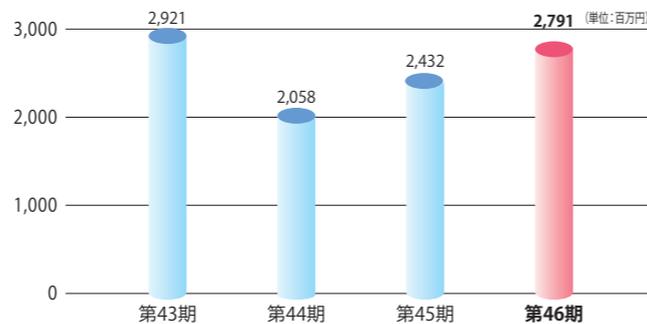


# 最近の連結業績の推移

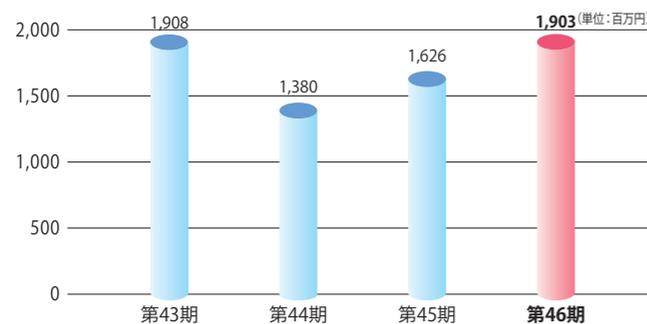
## 売上高



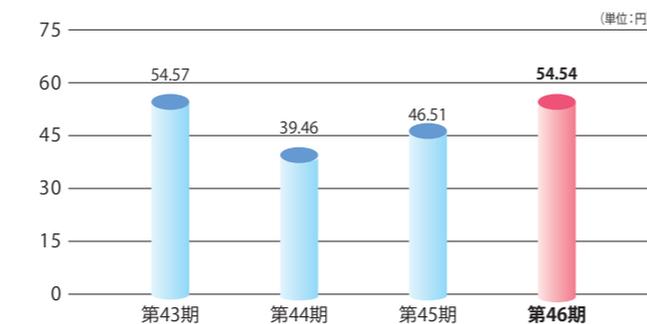
## 経常利益



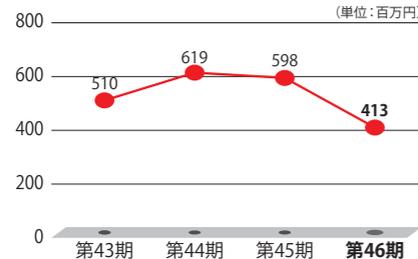
## 親会社株主に帰属する当期純利益



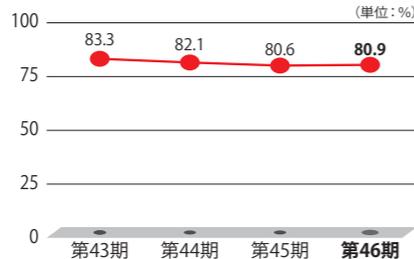
## 1株当たり当期純利益\*



## 研究開発費



## 自己資本比率



## ROE (自己資本利益率)

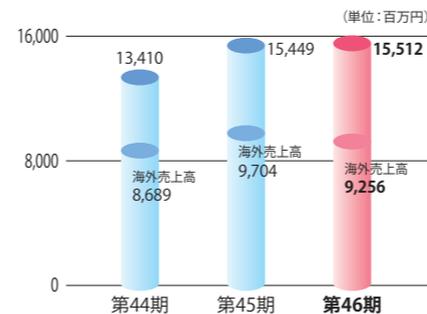


\*当社は、2018年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。第43期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

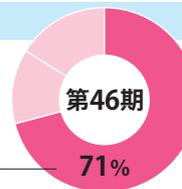
# 営業の概況

## 品目別売上高について

### 取出口ロボット

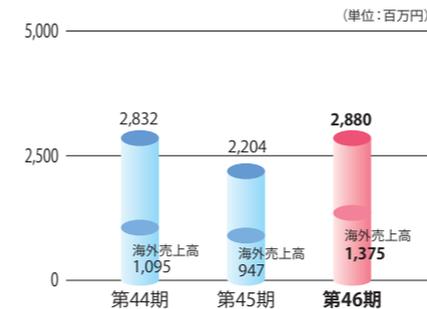


売上高構成比  
取出口ロボット

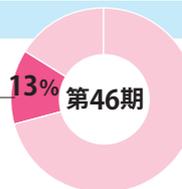


- 前期比62百万円増(0.4%増)の15,512百万円となりました。
- 中国での減速があったものの、日本・北米などで好調に推移し、前年度と同等水準となりました。

### 特注機

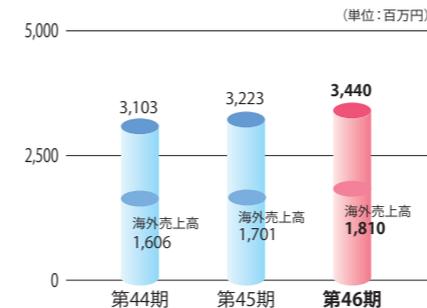


売上高構成比  
特注機

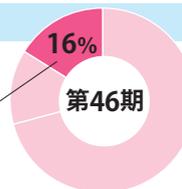


- 前期比675百万円増(30.6%増)の2,880百万円となりました。
- 国内では自動化ニーズを背景に広い業種で、海外では医療分野向けを中心に、好調に推移しました。

### 部品・保守サービス



売上高構成比  
部品・保守サービス



- 前期比216百万円増(6.7%増)の3,440百万円となりました。
- 取出口ロボット・特注機の売上増加に伴い、増収となりました。

# 営業の概況

## 地域別売上高について



### ◆ドイツ子会社設立

2019年5月、ドイツのミュンヘン市近郊に100%出資の現地法人YUSHIN EUROPE GMBHを設立しました。ミュンヘンは多くの企業が生産拠点を構えており、東欧地域にもアクセスのよい場所です。

ユーシン精機はこれまで、イギリスの現地法人並びにオランダ、トルコの代理店を通じて、欧州地域のお客様へサービスの提供を行ってまいりました。

今後はドイツ子会社を、欧州全域を統括する拠点とし、欧州市場における販路拡大を図ります。また欧州市場におけるYUSHINブランドの確立を進めるために、欧州メーカーとの差別化可能な高機能取出口ロボットをハイエンドのお客様に提供するとともに、これまで世界各国で高い評価を得ているサービスサポート体制を展開してまいります。

# 連結財務諸表（要約）

●連結貸借対照表 (単位:百万円)

科目	第45期 (2018年3月31日)	第46期 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>18,927</b>	<b>19,964</b>
現金及び預金	5,655	6,362
受取手形及び売掛金	7,042	6,844
たな卸資産	5,485	6,033
その他	744	723
<b>固定資産</b>	<b>13,645</b>	<b>13,232</b>
有形固定資産	11,883	11,408
建物及び構築物	5,424	4,995
機械装置及び運搬具	162	147
土地	6,133	6,130
その他	163	134
無形固定資産	494	429
投資その他の資産	1,267	1,394
投資有価証券	276	218
その他	991	1,176
<b>資産合計</b>	<b>32,572</b>	<b>33,197</b>

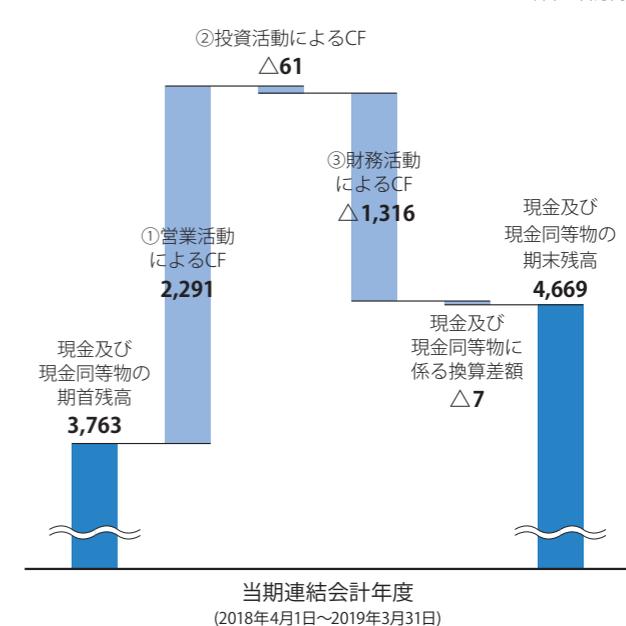
(単位:百万円)

科目	第45期 (2018年3月31日)	第46期 (2019年3月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>5,897</b>	<b>5,860</b>
支払手形及び買掛金	1,764	1,331
電子記録債務	1,140	1,035
前受金	1,175	1,755
その他	1,816	1,737
<b>固定負債</b>	<b>203</b>	<b>219</b>
<b>負債合計</b>	<b>6,100</b>	<b>6,079</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>25,925</b>	<b>26,549</b>
資本金	1,985	1,985
資本剰余金	2,023	2,023
利益剰余金	22,270	23,579
自己株式	△354	△1,039
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>318</b>	<b>311</b>
<b>非支配株主持分</b>	<b>228</b>	<b>256</b>
<b>純資産合計</b>	<b>26,472</b>	<b>27,117</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>32,572</b>	<b>33,197</b>

●連結損益計算書 (単位:百万円)

科目	第45期 (2017年4月1日～2018年3月31日)	第46期 (2018年4月1日～2019年3月31日)
<b>売上高</b>	<b>20,878</b>	<b>21,833</b>
売上原価	12,417	13,092
<b>売上総利益</b>	<b>8,461</b>	<b>8,741</b>
販売費及び一般管理費	6,102	5,980
<b>営業利益</b>	<b>2,358</b>	<b>2,760</b>
営業外収益	129	109
営業外費用	55	79
<b>経常利益</b>	<b>2,432</b>	<b>2,791</b>
特別利益	7	2
特別損失	1	10
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>2,438</b>	<b>2,783</b>
法人税等	755	819
<b>当期純利益</b>	<b>1,682</b>	<b>1,963</b>
非支配株主に帰属する当期純利益	56	60
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>1,626</b>	<b>1,903</b>

●連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位:百万円)



## ① 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益の2,783百万円に法人税等の支払額933百万円などを差し引いた営業活動によるキャッシュ・フローは、2,291百万円の収入超過(前期は1,223百万円の収入超過)となりました。

## ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出193百万円などにより、投資活動によるキャッシュ・フローは61百万円の支出超過(前期は2,511百万円の支出超過)となりました。

## ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

自己株式の取得による支出684百万円及び配当金の支払額594百万円などにより、財務活動によるキャッシュ・フローは1,316百万円の支出超過(前期は659百万円の支出超過)となりました。

# トピックス

## 取出口ロボット「FRA」が数々の賞を獲得

最上位機種の新規取出口ロボット「FRA」が、4つの著名な賞を受賞しました。

- 2019年3月、一般社団法人日本機械学会が表彰する「2018年度(平成30年度)日本機械学会賞」の技術部門において、「アクティブ振動制御装置を搭載した射出成形機用取出口ロボットの開発」に対し表彰を受賞いたしました。同装置の独創性と先進性を評価いただきました。
- 2019年3月、レッドドット・デザイン賞を受賞しました。世界三大デザイン賞のひとつといわれ、1955年から続く世界的に権威あるデザイン賞です。その格式の高さから、世界でも最高峰のデザイン賞と評されています。



- 2018年7月、主催・日本工業新聞社、後援・経済産業省が表彰する「第48回機械工業デザイン賞」において、「日本ロボット工業会賞」を受賞いたしました。IoT機能、使い勝手の良さ、生産性と品質向上に繋がる「アクティブ振動制御」による高い基本性能、さらには「最適設計」に基づいた「見た目だけではない」美しいデザインに対しても高い評価をいただきました。
- 2019年1月、一般社団法人日本機械工業連合会が表彰する「平成30年度優秀省エネ機器・システム表彰」において、「日本機械工業連合会会長賞」を受賞いたしました。弊社取出口ロボットYCシリーズに続く受賞となり、最適設計をはじめとする、ユーシン精機の省エネルギーに対する継続的な取組みに対してご評価いただきました。



① 2018年度  
日本機械学会賞(技術)受賞



② red dot award 2019  
winner



③ 第48回機械工業デザイン賞  
日本ロボット工業会賞受賞



④ 平成30年度  
優秀省エネ機器・システム  
日本機械工業連合会会長賞 受賞

## 経団連の「働き方改革事例集」に掲載

ユーシン精機が推進する働き方改革の取組みが、日本経済団体連合会の「働き方改革事例集(働き方改革 toward Society 5.0)」に掲載されました。長時間労働の是正、従業員満足、テクノロジーの活用といった切り口から、当社で実施し

ている事例が紹介されています。今後も、革新ある技術・サービスの創造に向けて、働きやすい会社づくりに一層取り組んでまいります。

# 会社概要・株式情報

商号 株式会社ユーシン精機  
YUSHIN PRECISION EQUIPMENT CO., LTD.  
設立 1973年10月  
資本金 1,985,666千円  
本社所在地 京都市南区久世殿城町555番地  
TEL.075-933-9555(代) FAX.075-934-4033  
連結社員数 683人(2019年3月31日現在)

## 役員一覧 (2019年6月21日現在)

代表取締役社長	小谷 眞由美
専務取締役	木村 賢
専務取締役	北川 康史
取締役	稲野 智宏
取締役(社外)	西口 泰夫
取締役(社外)	松久 寛
取締役(社外)	中山 礼子
常勤監査役	中西 吉久
監査役(社外)	鎌倉 寛保
監査役(社外)	森本 教稔

## 株式の状況 (2019年3月31日現在)

発行済株式の総数 35,638,066株  
期末株主数 4,307名

## 株式分割の推移

1996年 5月	1:1.1
1997年 5月	1:1.2
1998年 5月	1:1.2
1998年 11月	1:1.2
1999年 11月	1:1.2
2000年 5月	1:1.1
2001年 5月	1:1.1
2004年 5月	1:1.1
2008年 4月	1:1.1
2018年 4月	1:2

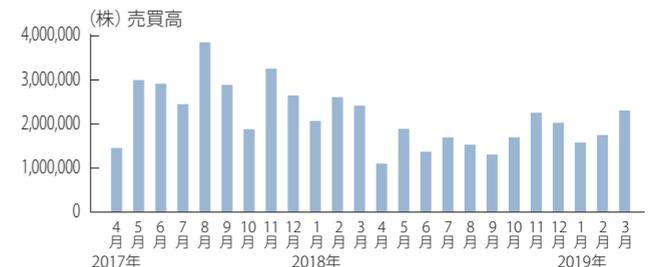
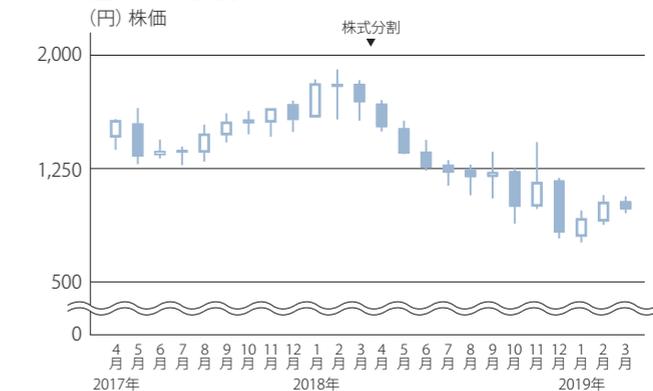
## 配当金<sup>※1</sup>の推移

2013年 3月期	30円
2014年 3月期	30円
2015年 3月期	30円
2016年 3月期	36円
2017年 3月期	36円
2018年 3月期	33円
2019年 3月期	17円

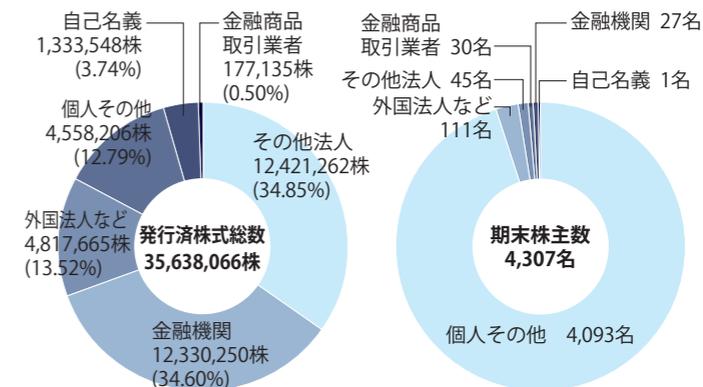
※1:2018年4月1日を効力発生日として、1株につき2株の株式分割を実施しました。2018年3月期以前の配当金は、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

## 過去2年間の株価・売買高<sup>※2</sup>(東証第一部)

※2:2018年4月1日を効力発生日として、1株につき2株の株式分割を実施しました。2018年3月以前の株価及び売買高は、株式分割からさかのぼって便宜的に計算したものです。



## 株主構成(株数別、人数別)



## ●国内ネットワーク

- 本社・工場
- 中部統括営業所
- テクニカルセンター
- 静岡営業所
- 東日本統括営業所
- 名古屋西営業所
- 新潟サテライト
- 西日本統括営業所
- 西関東営業所
- 富山営業所
- 長野営業所
- 広島営業所
- 東北営業所
- 福岡営業所
- 岩手サテライト
- 大分サテライト
- つくば営業所

## ●連結子会社、駐在員事務所

- YUSHIN KOREA CO., LTD. 〈韓国〉
- 有信精機商貿(上海)有限公司 〈中国〉
- 有信精機貿易(深圳)有限公司 〈中国〉
- 有信國際精機股份有限公司 〈台湾〉
- PT. YUSHIN PRECISION EQUIPMENT INDONESIA 〈インドネシア〉
- YUSHIN PRECISION EQUIPMENT (VIETNAM) CO., LTD. 〈ベトナム〉
- YUSHIN PRECISION EQUIPMENT SDN. BHD. 〈マレーシア〉
- YUSHIN PRECISION EQUIPMENT (THAILAND) CO., LTD. 〈タイ〉
- YUSHIN PRECISION EQUIPMENT (INDIA) PVT. LTD. 〈インド〉
- YUSHIN EUROPE GMBH 〈ドイツ〉
- YUSHIN AUTOMATION LTD. 〈イギリス〉
- YUSHIN AMERICA, INC. 〈アメリカ〉
- 広州有信精密機械有限公司 〈中国〉
- フィリピン駐在員事務所 〈フィリピン〉

## ●総代理店

- TASMAN MACHINERY LTD. 〈ニュージーランド〉
- TASMAN MACHINERY PTY LTD. 〈オーストラリア〉
- TEKKAN PLASTIK SAN. ve TIC. A.S. 〈トルコ〉
- EN-PLAS, INC. 〈カナダ〉

## ●株主メモ

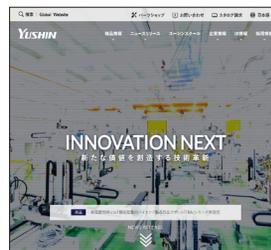
- 証券コード 6482(東証第一部)
- 単元株式数 100株
- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 基準日 定時株主総会 3月31日  
剰余金の配当 期末 3月31日  
中間 9月30日
- 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関  
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
(お問い合わせ先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
TEL.0120-094-777(通話料無料)
- 公告方法 電子公告 当社ホームページにて掲載  
ホームページ <http://kmasterplus.pronexus.co.jp/main/corp/6/4/6482/index.html>

## ホームページのご案内

ホームページにて当社の企業情報を随時開示しております。  
商品紹介、各種リンク、サポート情報等を掲載しているほか、  
IR情報のサイトでは決算短信等をご覧いただけます。

ユーシン精機

検索



トップページ



IR情報ページ



IR情報ページへはこちらから →

# YUSHIN 株式会社ユーシン精機

〒601-8205 京都市南区久世殿城町555番地  
TEL.075-933-9555(代) FAX.075-934-4033  
ホームページ <http://www.yushin.com>



この冊子は、環境に配慮した  
ベジタブルインクを  
使用しています。